

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370401461
事業所名	グループホーム えがお

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。 定期的に大正琴や傾聴ボランティアの訪問がある。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 行政関係者の参加は無く、ほぼ利用者、利用者家族のみで行われている。災害時の避難体制、訓練に伴う問題点の抽出を行い、地域の協力・連携について議題にしているが、事業所の訓練実施を明示する程度で具体化に至っていない。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 生活保護の受け入れをしており、月1回、区担当者と書類のやり取りや事業所訪問で状況報告や相談をしている。 看取りや権利擁護の研修に参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 面会時に家族と生活ぶりや状態を話し、要望や意見を聞くようにしている。 2か月ごとに事業所便り「えがおだより」を家族に送付している。便りには個別の日常の写真や、預かり金の収支報告を請求書と共に同封している。 運営推進会議に家族の参加があり、12月には合わせて「クリスマス会」を企画し参加を呼び掛けている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価			×	○	○	○	×	○	○	○	×